



## 「木の葉ブログ」(ビジネススキル強化お役立て情報)

「非言語コミュニケーション」の話題から(2015年5月7日投稿)

### 自分らしい10着(大好きな服の選び方)10着のワードローブ(4)

10着と言っても、ワードローブが文字通り10着しかないわけではない。あまり固く考えずに、自分に合ったやり方を試してみよう。「1着のワードローブ」の最終的な目標は、自分らしさを表現してくれる大好きな服ばかりにすること。そして、大切な服をゆったりと収納できるようにすることだ。

ワードローブは10着のコアアイテムを中心に構成される(2~3着なら多くても少なくとも構わない)。この10着には上着類、ドレス類、アクセサリー、アンダーシャツ、は含まない。ワードローブ選びは人によって、また住んでいる場所やライフスタイルによって変わってくる。

まずは、あなたのふだんの1日の予定を考えてみよう。役員会議? P T Aのミーティング? それともあなたは家で仕事をしている? 自転車に乗ることが多い? それから、住んでいる土地の気候(雪が降る、雨が多い、温暖など)や、自分自身のライフスタイルや個性(流行に敏感、流行にとらわれないなど)も考慮に入れる。

わたしが住んでいるのは、冬でも温暖な南カリフォルニア。わたしの10着のワードローブは、いま私の生活にふさわしい内容になっている。わたしは小さいふたりの子どもがいる母親だけれど、きちんとした感じの服を着たい。だから、ちょっとおしゃれな雰囲気のカジュアルでスポーティーな服がワードローブの大半を占めている。

では、ここで10着のワードローブの具体例を紹介しよう。このなかのアイテムは、**どれもほかのアイテムと組み合わせが利くようになっている**。最小限のワードローブでは、いろいろな組み合わせができることが重要だ。

#### 春・夏用の10着のワードローブ(例)

シーグリーン(海緑色)のシルクのトップレス/透け感のあるゴールドブラウンのブラウス/ネイビーと白のボウダーシャツ/ベージュのクルーネックセーター/シーフォームグリーンのVネックのカーディガン/黒のセンタープレスパンツ/シーグリーンのAラインスカート/カーキ色のペンシルスカート/白または濃紺のジーンズ(両方あってもよい)

#### 秋・冬用10着のワードローブ(例)

カシミアのセーター3枚(ベージュ、クリーム色、黒)/シルクのブラウス3枚/白のボタンダウンシャツ1枚/濃紺またはダークグレーのウールのテーラードパンツ/黒のウールのスカート/黒のスキニーもしくはブーツカットのジーンズ

参考文献:『フランス人は10着しか服を持たない』(ジェニファー・L・スコット著/大和書房)